

## 令和2（2020）年度 学校教育自己診断アンケート 集計結果

### [アンケート回収数]

○教職員	回収数	回収率
小学部	36	100%
中学部	25	100%
高等部	94	100%
合計	155	100%

\*教職員の回収率は100%となった。

○保護者	回収数	回収率
小学部	34	79%
中学部	27	87%
高等部	113	70%
合計	174	74%

\*保護者の回収率は全体で9%増だった。

さらに回収率アップをめざし、丁寧に説明し理解を求めたい。

○生徒（高等部のみ） 回収数115（回収率71%）
------------------------------

### [注目すべき項目]

#### 【1】教職員アンケートより（昨年度比の大きかった項目）

<項目No. アンケート内容>	2019年	2020年	昨年との比率
No.19 個別の指導計画の活用	93.0%	83.2%	-9.8%
No.17 ICTの活用	68.3%	79.4%	+11.1%



#### <分析>

新型コロナ感染予防のため、教育活動に制限があったことが指導計画を有効に活用しきれなかった理由と言える。その一方、ICT 機器を活用した会議や、児童生徒への動画配信や遠隔授業など新たな方策を試みる機会が増えた。

#### 【2】保護者アンケートより（昨年度比の大きかった項目）

<項目No. アンケート内容>	2019年	2020年	昨年との比率
No.11 学校行事の工夫・改善	89.2%	89.1%	-0.1%
No.7 ホームページでの情報提供	85.8%	94.3%	+8.5%



#### <分析>

コロナ禍のため、ほぼ全ての行事が通常通り行われず、保護者が行事を通して児童生徒の姿を見る機会が得られなかった。休校期間中は、学校から発信される情報を保護者が積極的に活用していたことが読み取れる。